7月3日（日）　宮内小G　①②

（四死球）	(4)	(2)	(0)	(0)	(0)			【6】
（安打）	(0)	(1)	(1)	(2)	(1)			【5】
20試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
新町クラブ	1	2	0	0	0			3
宮内ＦＳ	1	0	3	1	×			5
（安打）	(2)	(0)	(1)	(1)				【4】
（四死球）	(0)	(1)	(0)	(2)				【3】

投手～〇浩佑〈3回〉（4勝2敗）、龍志〈2回〉　**10勝8敗2分**

安打数は負けてもゲームで勝てることを学んだ試合でした。FSはエラーなし!!

（四死球）	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)			【1】
（安打）	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)			【3】
21試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	0	0	0	0	4			4
新町クラブ	3	9	2	2	×			16
（安打）	(2)	(8)	(2)	(0)				【12】
（四死球）	(1)	(2)	(1)	(1)				【5】

投手～●龍志〈2回〉（1勝1敗）、蒼太〈2回〉　**10勝9敗2分**

☆二塁打～浩佑

4年投手の龍志・蒼太は本塁打3本、三塁打2本を打たれながらも頑張って投げました。

7月9日（土）　宮内小G

（四死球）	(1)	(3)	(5)	(4)				【13】
（安打）	(2)	(3)	(2)	(1)				【8】
22試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	3	4	6	4				17
けいせつ	5	0	0	0				5
（安打）	(1)	(0)	(0)	(0)				【1】
（四死球）	(3)	(3)	(0)	(0)				【6】

投手～浩佑〈1回1/3〉、〇龍志〈2回2/3〉（2勝1敗）　**11勝9敗2分**

☆HR～伶5号　☆二塁打～優斗、泰介

関コーチが代行監督を務めてくれ、見事けいせつに快勝。

7月18（月祝）　千手小G　①②

（四死球）	(0)	(1)	(1)	(0)				【2】
（安打）	(3)	(3)	(0)	(0)				【6】
23試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
八幡クラブ	2	6	1	0				9
宮内ＦＳ	0	1	3	0				4
（安打）	(0)	(0)	(4)	(0)				【4】
（四死球）	(0)	(1)	(1)	(1)				【3】

投手～●拳（1勝5敗）　**11勝10敗2分**

☆三塁打～直弥　☆二塁打～蒼太

（四死球）	(0)	(2)	(0)	(3)				【5】
（安打）	(3)	(3)	(1)	(4)				【11】
24試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
八幡クラブ	3	3	0	6				12
宮内ＦＳ	2	0	0	0				2
（安打）	(1)	(1)	(0)	(1)				【3】
（四死球）	(2)	(0)	(0)	(0)				【2】

投手～●浩佑（4勝3敗）　**11勝11敗2分**

この試合の負けで、11勝11敗、 勝率5割に。

7月23日（土）　宮内小G(Bコート)　①②

（四死球）	(1)	(2)	(2)	(1)	(0)			【6】
（安打）	(0)	(3)	(1)	(2)	(0)			【6】
25試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
リトルマンモス	2	3	1	3	0			9
宮内ＦＳ	1	0	0	1	0			2
（安打）	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)			【3】
（四死球）	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)			【1】

投手～●浩佑（4勝4敗）　**11勝12敗2分**

節電勤務の影響で駒形監督不在で今季初めて監督代行。

1試合目6失策、2試合目9失策の大量失点で自滅の試合でした。（R.K）

（四死球）	(1)	(0)	(1)	(1)				【3】
（安打）	(1)	(0)	(3)	(1)				【5】
26試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
リトルマンモス	2	0	10	2				14
宮内ＦＳ	3	2	5	3				13
（安打）	(2)	(0)	(1)	(0)				【3】
（四死球）	(2)	(2)	(3)	(3)				【10】

投手～●龍志（2勝2敗）　**11勝13敗2分**

☆三塁打～伶　☆二塁打～諒羽

7月24日（日）　石坂小G　②

（四死球）	（1）	（0）	（1）	（0）				【2】
（安打）	（0）	（0）	（1）	（1）				【2】
27試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
石坂メッツ	1	1	1	1				4
宮内ＦＳ	7	5	5	×				17
（安打）	（4）	（4）	（4）					【12】
（四死球）	（3）	（1）	（3）					【7】

投手～〇浩佑（5勝4敗）　**12勝13敗2分**

☆二塁打～伶

昨日に続いて監督代行3試合目で初勝利（R.K）

県内移動野球教室　H23.7.24石坂小
三輪さん、笘篠さんと

8月

2勝6敗（14勝19敗2分）

第２８回ライオンズクラブ旗争奪少年野球　B大会

豪雨により中止

ライオンズ大会が中止になって今月から『新Aチーム』のスタートです。

8月6日（土）　上組小G　①②

（四死球）	（0）	（3）	（1）					【4】
（安打）	（2）	（9）	（3）					【14】
28試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
上組こだま	2	17	3					22
宮内ＦＳ	1	4	4					9
（安打）	（1）	（3）	（1）					【5】
（四死球）	（1）	（3）	（4）					【8】

投手～●拳〈1回0/3〉（1勝6敗）、蒼太〈2回〉　**12勝14敗2分**

6年生チームに帯同していた拳が新Aチームに戻って先発も、2回表に打者11人、1アウトも取れずに降板。

（四死球）	（0）	（0）	（2）	（1）	（0）			【3】
（安打）	（1）	（1）	（2）	（0）	（0）			【4】
29試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	0	0	4	0	1			5
上組こだま	0	0	2	3	1			6
（安打）	（0）	（1）	（2）	（2）	（0）			【5】
（四死球）	（1）	（0）	（1）	（3）	（1）			【6】

投手～●浩佑（5勝5敗）　**12勝15敗2分**

☆二塁打～伶

浩佑が上組打線を5安打に抑えるも惜敗。

8月7日（日）　宮内小G　①②

（四死球）	（0）	（0）	（1）	（0）	（1）	（1）		【3】
（安打）	（3）	（0）	（1）	（5）	（2）	（1）		【12】
30試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
若草野球	2	0	1	4	3	2		12
宮内ＦＳ	2	0	0	0	0	0		2
（安打）	（1）	（0）	（1）	（0）	（0）	（1）		【3】
（四死球）	（2）	（0）	（0）	（0）	（1）	（0）		【3】

投手～●蒼太（4勝2敗）　**12勝16敗2分**

☆二塁打～拳

（四死球）	（0）	（1）	（1）	（0）	（1）			【3】
（安打）	（0）	（0）	（3）	（0）	（1）			【4】
31試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
若草野球	0	1	5	0	2			8
宮内ＦＳ	0	1	1	0	0			2
（安打）	（0）	（0）	（2）	（1）	（0）			【3】
（四死球）	（1）	（2）	（0）	（1）	（1）			【5】

投手～●拳（1勝7敗）　**12勝17敗2分**

今日は会社を休み久しぶりに監督復帰。2試合とも負けましたが、真夏の野球を楽しみました。E.K

8月24日(水)　富曽亀小G　①

(四死球)	(0)	(0)	(2)	(1)	(1)	(2)		【6】
(安打)	(1)	(2)	(0)	(0)	(5)	(1)		【9】
32試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
けいせつ	0	1	0	0	3	2		6
宮内ＦＳ	0	0	4	1	0	0		5
(安打)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)		【2】
(四死球)	(0)	(1)	(2)	(0)	(4)	(3)		【10】

投手～●拳(1勝8敗)　**12勝18敗2分**

☆HR～拳2号

4点リードを後半ひっくり返され、悔しい負け。

8月28日(日)　栖吉小G　①

(四死球)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			0
(安打)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)			【2】
33試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
あおし	0	0	0	1	0			1
宮内ＦＳ	3	5	6	0	×			14
(安打)	(1)	(3)	(5)	(0)				【9】
(四死球)	(2)	(3)	(2)	(0)				【7】

投手～○拳(2勝8敗)　**13勝18敗2分**

☆三塁打～伶

先発拳が無四球、2安打ピッチング。今季最高の投球を見せ、南部大会に期待が持てます。監督代行の私も感動しました。(R.K)

8月28日(日)　宮内小G　②③

(四死球)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)		【1】
(安打)	(2)	(0)	(2)	(0)	(1)	(1)		【6】
34試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	2	0	3	0	0	0		5
前川ﾏｯﾊｰｽﾞ	3	3	0	2	1	×		9
(安打)	(1)	(2)	(0)	(3)	(1)			【7】
(四死球)	(3)	(2)	(0)	(0)	(4)			【9】

投手～●浩佑(5勝6敗)　**13勝19敗2分**

☆HR～拳3号、浩佑1号

打ちあいとなった試合ですが、四球の数が敗因かな？

(四死球)	(1)	(5)	(3)	(2)				【11】
(安打)	(0)	(5)	(0)	(0)				【5】
35試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	0	10	2	0				12
前川ﾏｯﾊｰｽﾞ	2	2	2	2				8
(安打)	(3)	(1)	(2)	(2)				【8】
(四死球)	(0)	(2)	(0)	(1)				【3】

投手～○蒼太(5勝2敗)　**14勝19敗2分**

栖吉小で1試合後、場所を宮小に変えてのダブルヘッダー。3試合目はキッズ主体で対戦。相手も戦力を落としたとは言え阿比留監督勝利の笑顔でした。

9月　5勝7敗（19勝26敗2分）

新キャプテン『拳』、副キャプテン『伶』に決定して、『新Aチーム』の本格的な活動がスタート。

9月3日（土）　宮内小G　①②

(四死球)	(2)	(1)	(2)	(4)	(1)			【10】
(安打)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)			【3】
36試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	2	1	2	3	1			9
和泉クラブ	0	1	1	1	1			4
(安打)	(0)	(1)	(1)	(1)	(1)			【4】
(四死球)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)			【1】

投手～○拳（3勝8敗）　**15勝19敗2分**

☆HR～拳4号

拳新キャプテン初勝利＆初HRで自分でお祝い！

(四死球)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)			【2】
(安打)	(2)	(0)	(1)	(1)	(0)			【4】
37試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
和泉クラブ	3	0	4	1	0			8
宮内ＦＳ	1	0	4	2	0			7
(安打)	(2)	(0)	(1)	(2)	(0)			【5】
(四死球)	(0)	(1)	(3)	(0)	(0)			【4】

投手～●浩佑（5勝7敗）　**15勝20敗2分**

☆HR～伶6号

「P浩佑はボール球が多かったものの、粘って四球をくい止め、打たせてとるピッチング。野手のエラーで失点が重なったが、伶のHR、相手のエ ラー、拳、諒羽、敬斗の盗塁など足を使った攻撃で追いすがる。が、一歩及ばず。」 I. U コーチ采配試合でした。

9月4日（日）　成出運動公園野球場　①②

(四死球)	(1)	(6)	(1)					【8】
(安打)	(3)	(8)	(1)					【12】
38試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	5	12	2					19
越路西	0	1	4					5
(安打)	(0)	(2)	(3)					【5】
(四死球)	(0)	(1)	(1)					【2】

投手～○浩佑（6勝7敗）　**16勝20敗2分**

☆三塁打～拳

みんな打ちまくり快勝。

(四死球)	(2)	(0)	(3)	(1)				【6】
(安打)	(0)	(2)	(2)	(3)				【7】
39試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	0	1	3	5				9
信江	1	0	2	2				5
(安打)	(1)	(0)	(0)	(2)				【3】
(四死球)	(1)	(0)	(1)	(1)				【3】

投手～○拳（4勝8敗）　**17勝20敗2分**

☆HR～拳5号

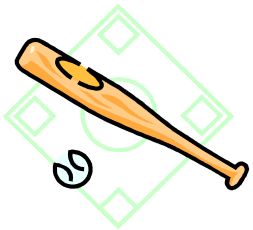
来週の南部大会を占う信江相手に大事な一戦。要所を締め、効率よくて点を取って勝利。仕事を抜け出して観戦に来た駒形監督にいいところを見せることが出来ました。

9月4日（日）　中之島野球場　③

(四死球)	(1)	(0)	(2)	(1)	(2)	(1)		【7】
(安打)	(0)	(0)	(1)	(1)	(4)	(2)		【8】
40試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
中之島イーグルス	0	0	5	2	8	5		20
宮内ＦＳ	1	0	0	0	0	3		4
(安打)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)		【3】
(四死球)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)		【4】

投手～●蒼太<3回>（5勝3敗）、龍志<2回>、拳<1回>

☆二塁打～拳、蒼太　**17勝21敗2分**



成出球場でいい感じの2試合後、場所を中之島球場に移動しての対戦。序盤互角の戦いも3回失策がらみで一挙にくずれ終わって見れば8失策の大敗となりました。

長岡市南部地区少年野球大会
第３２回秋季大会

詳細はFs通信10号参照

A・B初戦敗退

１回戦

9月10日（土）1回戦　越路河川Aコート

（四死球）	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	【3】
（安打）	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	【3】

41試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
宮内ＦＳ	0	0	0	0	0	0		0
上組こだま	1	0	1	0	4	×		6

（安打）	(1)	(1)	(1)	(0)	(4)		【7】
（四死球）	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)		【1】

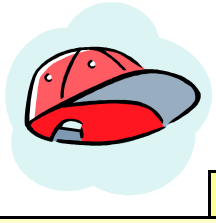
投手～●拳（4勝9敗）　**17勝22敗2分**

☆ヒット～龍志、優斗、桂士

初回1番優斗四球、盗塁。2番敬斗三振。3番蒼太三ゴロ失、盗塁で1アウト2・3塁のチャンスも4番拳中飛、5番浩佑遊ゴロで無得点。
その裏1番四球、盗塁からWPで1失点。
2回表6番伶二ゴロ、7番龍志中前ヒット、8番桂士投ゴロ、PBもからんで龍志三塁まで進むも9番泰介一飛で無得点。
3回表1番からの攻撃で優斗中前ヒット、盗塁も、けんせいでアウト。1点が重い。
次の1点をどちらがとるかという3回裏に上組4番にHR打たれ2点差となった。
Fsは5回8番桂士遊ゴロ内野安打、盗塁。9番泰介四球でチャンスを広げ、1番優斗いい当たりもライトゴロ（ランナー2・3塁）、このチャンスも2番敬斗三振、3番蒼太いい当たりも遊ライナーで2者残塁。
チャンスを生かせなかった5回裏9番ヒット、1番失策、2番バント処理ミスからリズムを崩し、HR2本含む打者8人で4失点。
最終回4番拳右飛、5番浩佑四球、盗塁も6番伶遊ゴロ、7番龍志投ゴロと倒れ完封負けとなってしまいました。

☆勝負の分かれ目☆

WP、HRといやな形で与えた2点を追う4回表、4番、5番と簡単に2アウトとなったが6番伶が一飛失、盗塁。7番龍志の打順。2ボールからの3球目をファール。いい球を絞って打っていけとアドバイスした4球目を空振って残念がってベンチに向おうとする龍志。喜んでベンチに引き下がる上組ナイン。それを見て『伶ホームまで走れ』と指示してホームイン。『やった1点差だ！』。しかし、主審の判定は三振チェンジ。塁審を集めたが．．．上組ベンチの抗議もあったが．．．
その場では100％2－2だと確信をしたのですが、真実がつかめず日が経つにつれ不安になった私。真実はいかに。ゲーム展開からしてそれほど大きなプレーでした。R.K



I.Uコーチ、コメントデビュー

☆コーチコメント
今回の南部大会一回戦は、６月の夏季B大会で大敗を喫した上組こだまとの対戦でした。新Aチームとしての公式大会の初戦でしたが、硬くなっている様子もあまり見られず、落ち着いていたと思います。結果は０－６での敗戦となり残念でしたが、今後につながる野球はできたかなと思います。特に、序盤は先制されたものの、粘り強い守りで失点を防いだり、小さなミスにも落ち着いて、次のことを考えてプレーしたり、丁寧な投球でリズム良く試合を進めたりと、強豪と互角に戦っていたと言っていいと思います。最後には突き放されてしまいましたが、これが現時点での実力差。自分たちが得点できなかった弱さを自覚して、この反省を生かし、今後に向けて頑張っていきましょう。　　by　I.Uコーチ

交流戦①

9月10日（土）　越路河川Bコート

（四死球）	(1)	(1)	(0)	(0)	(1)		【3】
（安打）	(2)	(1)	(0)	(0)	(2)		【5】

42試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
越路西	1	2	1	0	2			6
宮内ＦＳ	1	3	0	4	×			8

（安打）	(1)	(3)	(0)	(3)			【7】
（四死球）	(0)	(3)	(0)	(0)			【3】

投手～〇浩佑（7勝7敗）　**18勝22敗2分**

☆ＨＲ～桂士

☆ヒット～浩佑、拳、伶2本、直弥2本

1回戦敗退で次に掲げた目標は、『メダル獲得数で優勝する』こと。昼食後の練習でも遠くにとばす練習をやって臨んだ交流戦。
1点先制された裏の攻撃、1番桂士が初球をいきなりやってくれました。ライト右を破るHRでまずは1個獲得。チームメイトに与えた影響はすごかった。
2回にもその勢いをもらって、打者一巡、ヒット3本（浩佑、伶、直弥）、3四球（泰介、桂士、優斗）で3点。
3回こそ無得点だったが、4回にも打者8人、ヒット3本（直弥、拳、伶）で4点取って試合を決めた。
目指したものは1個だけでしたが、明日また頑張りましょう。
守りの方は交流戦ということもあって、5年生だけのメンバー。4失策があったり、カバーを忘れたりあったけど、試合経験を積んでこれから頑張っていきましょう。

交流戦②

9月11日（日） 越路河川Aコート

（四死球）	（1）	（0）	（1）	（2）				【4】
（安打）	（0）	（0）	（1）	（10）				【11】
43試合目	1	2	3	4	5	6	7	計
越路Ｊｒクラブ	2	0	2	15				19
宮内ＦＳ	4	0	3	2				9
（安打）	（2）	（0）	（4）	（1）				【7】
（四死球）	（1）	（1）	（1）	（1）				【4】

投手～●拳（4勝10敗） 18勝23敗2分

☆ＨＲ～諒羽１号、拳６号

☆三塁打～浩佑　☆二塁打～伶　☆ヒット～浩佑、拳、泰介

交流戦2試合目の今日もHR狙いです。
初回2点先制されるも、Fs打線も浩佑ヒット、伶二塁打に優斗の死球、2失策もらって4点取って逆転。
3回表に2失点で同点にされるも、その裏先頭打者3番浩佑が左中間を抜くヒット。ベンチからも「回れ」、「4つ」の声が飛ぶ。浩佑も力走、三塁を回ったところで一瞬ためらったのと、いい返球が還ってきてクロスプレーながらホームアウト。記録は三塁打止まりでした。この勢いに続けと4番拳ヒット、5番伶三ゴロ失で1点のあと、**6番諒羽が右中間にするどい当たり。またまたベンチが沸き返る。諒羽が走る。三塁を回ったところでＨＲを確信。諒羽の笑顔もベンチ皆の笑顔が素敵でした。**
いい流れで進んだはずの試合でしたが、4回表に異変。先頭打者8番ヒットも9番1アウト。それから4安打2四球1失策で2アウト目が取れたのが8人目。さらに5安打3失策で3アウト目が取れたのが9人目。この回なんと10安打2四球4失策、打者19人送られ15失点。過去に記憶のない事が目の前で起こってしまいました。
同じことをやろうと臨んだ最終回、同じことはできませんでしたが、**拳のＨＲ**など2点取って何とか意地を見せました。

☆助監督雑感

監督総評にもありますが、越路Ｊｒ戦での大敗の悔しさをを受けての反省会で子どもたちの考えを確認。『強くなりたい』、『後輩に負けたくない』の気持ちを出させるため、決勝戦を見ずに（反対意見もありました）炎天下の中『**ガムシャラノック**』を敢行。
子ども達の『気持ちを出せた』、『意思統一ができた』ノックとなったと思っています。
言葉で『優勝したい』、『強くなりたい』というのは簡単です。その実現のためにどう努力をどするかが課題です。残念ながら今の５年生は言葉だけで現実が伴っていません。越路Ｊｒ戦の大敗が他人事のようでした。**子ども達の「やる気」**を引き出すのが私の役目と思って頑張っていきます。　　R.K

☆Ａチーム監督総評☆

またまた、強豪『上組こだま』が初戦の相手。負けたけれど、力の差は少し縮まりＦｓのチーム力も確実に前進してきていると感じました。今後君たちの中では『上組こだま』がライバルで、追いつけ!!追い越せ!! これが、これからの目標になることと思います。
交流戦では、５年生9人全員がスタメン・フル出場で戦いました。1戦目は快勝。2戦目は大敗の結果。
一生懸命声を出し、試合に臨む姿勢は文句のないところでした。けれども、ひとつひとつのプレーがつながらず、確実性が今一歩・・・。自分達の現状の実力を知り、悔しい思いをしたはずです。でも２戦目で大敗したのは、８割以上は監督の責任でした。私も監督として、とても悔しく思いっきり落ち込みました・・・。
（監督として反省すべきところがたくさんあるからです）同じ悔しさを味わいたくなければ、意識して変わらなければいけません。（選手も監督も）
試合後のミーティング、最初は指導側と選手達の間で距離感があり、一方通行で意思交換できませんでした。でもこれではいつもと同じ・・・。変わらなければいけません。時間はかかりましたが、最終的に君たちは、秘めている熱い思いを語ってくれました。本当にうれしかったです。語ってくれた競争心、上手になりたい気持ち、勝ちたい気持ちが十分に伝わってきました。そして、それは本物と期待しています。
今後もっと強いチームを目指すならば、選手自身の意識の変化はもちろん、練習方法も少し改善が必要と監督は考えています。君たちが熱く本気ならば、大人も熱く本気で賛同（サポート）するつもりです。
がんばろぉーぜ！！　　by　E.K